

東京・銀座の山野楽器。日本を代表するこの楽器店で今、世界で一番小さい防音室が販売されている。「e-Sax」



「e-Sax」。周囲に気兼ねなくサクソスの練習ができる(浜松市のベストブラス本社)

▶▶ ベストブラス



濱永晋二社長

▽住所 浜松市将監町20の2のオノエビル2階、053・411・8525  
▽設立 1999年11月24日  
▽資本金 500万円  
▽事業内容 楽器やそのアクセサリーの企画・開発  
▽社長 濱永晋二氏  
▽従業員数 11人  
▽売上高 3000万円(2006年3月期は1億円を見込んでいます)

エルトなどを使い楽器全体を覆うことで、外部に漏れる音を小声で話す程度に抑制。一方、演奏者

器は、初めてという。「e-Sax」は楽器全体を覆う防音室構造になっており、音色が変わら

社したヤマハでは、トランペットやトロンボーンなど金管楽器の設計・デザインを十八年間担当。

気兼ねない「防音室」

には高品質でパワフルなサウンドがヘッドホンを通して流れてくるため、ライブ感覚で演奏を楽しめる。

ず自然な吹奏が楽しめます」とベストブラスの濱永晋二社長(四九)。

一九九五年に金管楽器用防音室を開発した。ヤマハを退職し、九九年にベストブラスを起業。マウスピースなど楽器関連小物やトランペットの設計・デザインなどを手がけてきた。

管楽器用消音器は、既に販売されているものの、本格的な木管楽器用消音

トランペットなどの金管楽器用消音器は、既に販売されているものの、本格的な木管楽器用消音

た濱永社長。卒業後に入

てサクソスなどの木管楽器用消音器開発はヤマハ時代からの夢。「トランペットよりもサクソス人口の方が多く、金管楽器用消音器を開発したときにサクソス用はないのですか」という問い合わせが多くありました。六年かかって商品化した「e-Sax」は、「すでに初出荷分二千本が完売の見通しです」。

今後は、「他の木管楽器用消音器のラインアップを充実させるほか、人を集めて工房のようなものをつくれればと考えています。そして将来、自分がデザインしたトランペットが一つのスタンダードになっていけばいいな」。濱永社長の夢は広がる。(小森茂)